



# かたひがし

健康で文化の香りただよ村

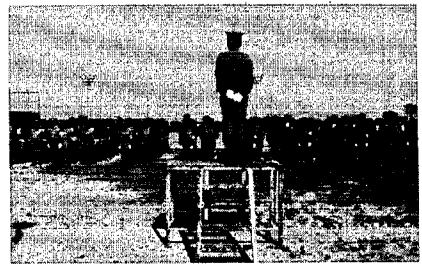
□発行 新潟県潟東村役場

□編集 総務課

## 春季消防演習



ポンプ操法  
第11分団(五之上)が  
5年連続優勝



## 潟東村の 消防力

○団の編成

本部 六名

分団数十一分団(二八一名)

○消防機械

ポンプ付積載車 十一台

小型動力ポンプ 十四台

投光機 二台

○巻潟東消防署潟東分署

分署員 十六名

ポンプ自動車 一台

赤バイ 一台

救急車 一台

# 国民年金委員さんをご存知ですか

みなさんのご近所に「国民年金」のシールを玄関口に貼っているお宅があります。それは、あなたの国民年金について気軽に相談できる「国民年金委員さん」です。国民年金委員さんは、県知事の委嘱を受けて国民年金の仕組みや老齢年金、障害年金などのいろいろな相談のついでに、ご近所の方で、日ごろ、みなさんは「国民年金」のことからなにかご質問があっても「役場が遠くて……」とか「仕事が忙しくて……」などの事情で、ついついそのままになりがちのようです。役場へお出掛けになる前に、みなさんはお近くの国民年金委員さんに気軽に相談してみたいかがですか。

## 国民年金委員名簿

住 所	氏 名
上 大 原 倉 初 太 郎	雄 彦 吉 成 三 郎 郎 郎 郎 郎 郎 郎 郎 郎
番 茨 萩 本 根 曾 戸 新 戸 之	大 原 島 名 井 見 甲 随 谷 乙 田 乙 藤 上
横 水 横 遠 五	白 倉 初 太 郎 倉 永 原 佐 重 二 太 一 治 三 精 倉 井 森 林 岸 堅 権 民 二 辺 井 野 尾 部 井 井 田 井 小 山 星 野 阿 石 渡 坂 武 富

## 新潟県男子警察官A(大学卒)募集中

○受付期間 6月17日(水)～7月15日(火)  
○第一次試験 8月3日(日)  
○試験の区分・受験資格・採用予定人員

受 験 資 格	約
警察官A(大学卒)	50人
昭和28年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれた男子で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者又は昭和56年3月31日までに卒業見込みの者	

## 共同試験の実施

この試験は、新潟県の警察官のほか、次の都県の警察官の試験も同時に実施する。

都 県 名	東 京 都	埼 玉 県	千 葉 県	神 奈 川 県
採用予定人員	約 5 人	約 3 人	約 2 人	約 2 人

○受験手続 巻警察署又は最寄の派出所・駐在所へお尋ねください。

# 角田山ファミリー登山

去る五月二十五日恒例のファミリー登山が五月晴れの天候に恵まれ行われました。小さな子供からおとしよりまで約百五十名の参加で、バス三台という大盛況のもと、五ヶ浜峠から山頂、角田浜へというコースで登りました。みんな額に汗して列をつなぎ山頂へと軽やかな足取りで山頂を進みます。山頂ではまぶしい日差しをあび深呼吸をする者、歌をうたう者、ゲームをする者と思いきいに自然を楽しみ、昼食時にはみんなが協力して「豚汁」を作り、オニギリをひろげ舌つづみを打ち、のどかで爽やかな春の一日を十分に楽しんでいました。



## 大盛況

子供 水の犠牲者 交通事故のほば二倍

毎年、六月を迎えると、子供の水の事故が増えはじめ、夏休みを含ま六・八月の三ヶ月間は、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。昨年、例を見ませんでした。六・八月中に、海や川、池、あるいは用水堀などで亡くなった行方不明になった子供(中学生以下)は、全国で五百十人を数えています。

同じ時期に交通事故で亡くなった子供二百七十六人に比べますと、ほぼ二倍の犠牲者が出ているのです。年齢別に見てみますと、五百十人の犠牲者の半数、二百五十五人が就学前の幼児です。このうち八割近い二百三人が用水堀や海、川、池などに転落して亡くなっています。

小学生の場合は、百九十七人のうち、水泳中や魚をとって遊んでいる間に深みにはまってしまったケースが最も多く、八十一人。次いで、通行中や水遊び中の「転落」が四十七人となっています。

中学生では、五十八人のうち約半数が水泳中に「深みにはまった」り、「波にさらわれて」亡くなっています。

このような水の事故の約七割が、保護者(同伴者)がそばにいないときに起きています。この時期はとくに水遊びをする機会が多いので、ふだんから子供の遊び場所を知っておき、危険な場所には子供たちだけで行かせないようにするなど、保護者の配慮が必要です。



# 一票一票一票

皆さんの一票、一票が、明日の日本をつくりだします。「たった一票くらい」と思っている方も、その一票が国の将来を決めたり、私たちの生活に与える影響が最大です。選挙日には、みんなそろって投票箱に入ってください。



## 6月22日(日)衆議院議員総選挙 参議院議員通常選挙 最高裁・裁判官国民審査 かならず投票を。

- ◆ 投票できる人 昭和三十五年六月二十三日以前に生まれ、本年二月二十八日以前から湯東村に住居登録がされている人。なお、二月二十九日以降に転入した人は、前の住所地で投票することにになります。
- ◆ 投票時間 投票時間は午前七時から午後六時までです。
- ◆ 入場券を忘れずに ピンク色の入場券が、すでにお手もとに届いていると思いますが、投票するときは忘れずにお持ちください。もし、なくした場合は投票はできませんので投票所で係員に申し出てください。
- ◆ 不在者投票 投票日に仕事の都合や旅行などで、どうしても投票所に行けない人は、前もって役場へおいでいただき不在者投票をすることが出来ます。入場券と印鑑をお持ちください。いずれも投票日の前日まで、毎日午前八時半から午後五時までです。



- ◆ 字の書けないとき 自分が書くのが原則ですが、身体が不自由だったり、字が書けないため、自分で投票できない人は、当日係員に申し出て下さい。係員の方がかわって立会人の立会の上で書いてくれます。誰に書いてもかまいません。話してはならないことになっています。安心しておたのみください。
- ◆ 投票用紙 今回は衆議院議員、参議院議員同日選挙ですので、選挙民の混乱をさけるため、投票用紙が次のとおり色分けされてあります。衆議院議員→うす水色 最高裁 裁判官国民審査→うすもも色
- ◆ 投票の方法 投票用紙は四枚ありますが、投票箱は二個だけです。注意してください。まず最初はうす水色の衆議院議員と、うすもも色の最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙を同時に渡します。その後、同一の投票箱に入れていただきます。投票後、今度はうす黄色の参議院議員地区と、白色の全国区の投票用紙を渡します。その後、二枚とも、もう一方の投票箱に入れていただきます。(もし、入れまちがえても無効にはなりません。)



# 明大青年学園 盛大に開講式行われる

去る十一日天仙閣で九十六名の出席を得て、明大青年学園の開講式が行われました。

明大青年学園も昭和五十一年より開講され、今年で五年目を迎える年々受難者も増え、今年は一五〇名を超える申込みで係員は嬉しい悲鳴をあげています。

開講式には、小林村長もかけつけてはげましのことを贈り、その後、公民館より一年間の学習予定(別掲)の説明が行われました。つづいて第一回目の講座が開かれ、新潟日報論説委員長、長沼甲子男先生が「衆参同時選挙と今後の政治動向」と題し、講演が行われました。

当日は、学園生以外の聴講者もあり、なかには熱心にメモを取る人もみうけられました。

尚、年十回のうち七回以上の出席者には修了証と記念品が贈られることになっております。

参考までに、昨年度修了証を交付された方々は次のとおりであります。

## 明大青年学園 54年度修了者名簿

- 遠藤 渡辺重治郎、杉山ミ子
- 横戸 海藤みゆき
- 五之上 小林辰四郎、小島松英
- 島方 富井節、富井実
- 番屋 佐藤仁一郎、湯川ナツ
- 称名 佐藤二エ
- 今井 竹内弥曾一、田辺安太郎
- 茨島 池浦盛一郎、佐藤源治
- 星野松男



# 資源ゴミ回収・再利用は一石三鳥

## 年三回(六・十二・三月)回収決定

五月二十七日午後一時三十分から農業会館で、資源ゴミ回収運動対話集会が開かれました。

当日は、各世代、婦人会役員、老人クラブ役員、村内小中学校PTA三役の方々五十余名が集まり開かれ、はじめに村長の激励のあいさつを受けた後、雲郷公民館長の司会により進められました。

資源ゴミ回収運動提唱者である婦人会を代表して、山口会長から取り組んできた経過が説明され、つづいて、婦人会が四月末から五月上旬にかけて実施した資源ゴミ回収運動アンケート結果(別掲)が報告されました。

報告の中に、五月一日から二十日間の新聞折込みチラシの実態調査を行った結果も併せて報告されました。

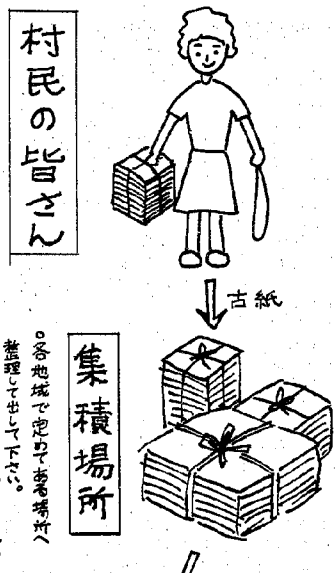
それによると、チラシ枚数は、五十八枚で、チラシの重さは六一五gとなり、一ヶ月間に各家庭に約一箱のチラシが配布されており、村内に一ヶ月一トンのチラシが配布されている計算になりました。

又、一日の新聞(日報)の重さ一〇gで、一ヶ月三・三kgもの新聞が各家庭に配達されていることも推定されるという報告もありました。

つづいて、資源ゴミ回収運動の先進地である巻町の実態が八ミリ映写により紹介されました。

その後対話に移り、今年資源ゴミのうち、紙類(新聞、雑誌、チラシ)及びダンボールのみを回収することに決定されました。

回収回数も初年度であるため、無理をしないで三ヶ月に一回、年



調査配布数 1196  
回収調査票 939  
回収率 78.51%

資源ゴミ回収運動アンケート調査結果

問一 あなたの家では、定期購読している新聞、雑誌についてお聞かせください。(〇をうた方がよい)

(四二一―一四四・八%)  
二、だれか集めてくれればよい (一七一―一八・二%)  
三、役場が集めた方がよい (一七三―一八・四%)  
四、今まで通りでよい (一八七―一九・九%)  
五、その他

問四 あなたは回収運動を始めた場合どうされますか。  
一、進んで協力する (二〇三―二一・六%)  
二、協力する (六四六―六八・八%)  
三、協力できない (四五四―四・八%)  
四、その他 (三一―四・四%)  
問五 古紙回収運動を行なう場合、何回位がよいでしょうか。(問四の一・二に〇をつけた方のみ記入してください)  
(賛同者八四九世帯に調査) 一、月に一回 (二六七―三・四%)  
二、二ヶ月に一回 (二八七―三・八%)  
三、三ヶ月に一回 (一八六―二・九%)  
四、四ヶ月に一回 (一〇九―二・八%)  
五、再生できる資源ゴミが沢山あります。

問六 あなたは、どんなゴミを集めたいかお聞かせください。集めたいと思うゴミ、危険物について〇でかこんでください。いくつでも〇をつけても結構です。

一、紙類 新聞 雑誌 チラシ (五八〇件)  
二、段ボール (二〇八件)  
三、布類 衣類 ボロ類 (三三三件)  
四、金物類 鉄くず なべやかま やかん等 (四〇五件)  
五、空カン ビールかん 清涼飲料水かん かん結かん等 (五六九件)  
六、空ビン 酒ビン ビールビン ウイスキービン その他 (四六九件)

## 昭和55年度 明大青年学園 学習計画表 昭和55年5月28日決定

回数	月日	曜日	学習主題	学習内容	学習方法	時間	講師助言者	備考
1	6.11	木	開講式(政治の動向)	○はげましのことば ○今年度の学習計画説明 ○衆参同時選挙と今後の政治動向	講演	1.30	長沼甲子男	新潟日報論説委員長
2	6.25	水	良寛について	○良寛150年忌を機会に良寛について学ぶ	講映 話写	1.30 1.00	吉田幸雄(予定)	新津高校教諭
3	7.15	金	人生と宗教	○安らぎの心	日帰り現地学習 講話	6.00	阿刀隆信(予定)	西生寺住職
4	8.25	月	趣味の開発	○男女別に講座開設 ○内容未定				
5	9.25	木	健康で明るい生活 No.1	○若い心と体を保つには ○軽スポーツ指導	講実 話技	1.00 2.00	遠藤清以	高令者人材
6	10.24	金土	自然とのふれあい	○上越線に沿って史跡を訪ねる ○親睦を深めながら自然に親しむ	1泊2日研修旅行 湯ノ谷村			
7	11.25	火	郷土の歴史と伝説	○蒲原の歴史と伝説を学ぶ	講話 話し合い	2.00 1.00	布施仁作	高令者人材
8	12.25	木	健康で明るい生活 No.2	○健康体操と禅指導 ○心と体の健康管理	講話実技 講話	2.00 1.00	安中久雄 保健所長	高令者人材
9	2.25	水	村政を知る	○村政の現状と今後の課題	村長を囲み講話と対話	2.00	濁東村長 外若干名	新年懇親会を併せて行う
10	3.25	水	明るい家庭づくり 開講式	○今の子どもはという前に、子どもの考え方と行動を知る	講話 話写 話し合い	1.30 1.00 30	羽生恵太郎	元小学校校長 新潟大学講師

